

申請書記載方法

申請シート（様式1・2・3）

様式1

(様式1) 2021.10.31改定

ソーシャル企業認証制度 申請シート

申請日： 西暦 年 月 日

1. 貴社の基本情報

刀加ナ				
企業名・屋号				
刀加ナ	刀加ナ		代表者名	
代表者肩書				
郵便番号	〒	—	郵便局からご記入ください。	
所在地				
設立年月日	西暦	年	月	日
事業開始年月日	西暦	年	月	日
電話番号	—	—		
メールアドレス				
URL (HP/ブログ等)				
直近期決算売上	千円	経常利益	千円	
従業員（正社員）	総従業員（パート等含む）			
業種(大分類)	業種(小分類)			
他に取得している認証等				

2. 貴社の理念等

企業理念及び事業において大切にしていること	
事業内容について（企業の歴史等も含めて）	

※申請のお手伝いをさせて頂いたソーシャル企業認証アドバイザー

ソーシャル企業認証アドバイザー	支店・部署	担当者
	支店 部	
アドバイザーコメント		

様式2

3. 社会課題解決に向けた取組

貴社が取り組まれている解決しようとする社会課題・具体的な行動内容をご記入ください。（件数制限はございません）
※参考資料として「社会課題発見シート」（HPからダウンロード可能）をご利用ください。

※実施欄には、既に実施されている行動であれば「●」、これから実施予定の行動であれば「○」を選択してください。

	カテゴリ	解決する社会課題	実施	具体的な行動内容
1	① 環境			
2	② 地域・社会			
3	③ 働き方・雇用			
4	④ 伝統			
5	⑤ 多様性			
6	⑥ 教育			
7	⑦ 医療・福祉			
8	⑧ 健康			
9	⑨ 貧困			
10	⑩ 開示・説明責任			
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

様式3

(様式1) 2021.10.31改定

ソーシャル企業認証制度 申請シート

企業名・屋号

0

申請日： 西暦 年 月 日

4. “世のため人のため”に実践していること

様式2でご記入いただいた取組の中から、特に力を入れて取り組んでいることについて、詳しく教えてください。

⑤ 解決しようとする社会課題のカテゴリーをチェックしてください。 ☐ 環境 ☐ 地域/社会 ☐ 働き方/雇用 ☐ 伝統 ☒ 多様性 ☐ 教育 ☐ 医療/福祉 ☐ 健康 ☐ 貧困 ☐ 開示/説明責任	
⑥ 解決しようとしている社会課題と、その課題解決に取り組むこととなったきっかけや、その課題を事業を通じて解決したいと決意された動機 残り 500 字	
⑦ ③の課題を解決するために取り組んでいる“世のため人のため”の行動（提供する製品・サービス・取組を記載する際、それが課題解決のために効果的である理由を記載してください。） 残り 500 字	
⑧ ③の取り組みが地域社会や地域の人々に与えた影響（効果）の記載。その影響（効果）が客観的にわかるエビデンスやエピソード等について記載してください。実施を計画されている行動については、想定されている効果、及びその効果を用いる方法の記載をお願いします。 残り 500 字	
⑨ 上記、課題解決のために実施される今後の具体的な取組計画をご記入ください。※更新時に振り返って頂く予定です。 残り 500 字	

申請シート記入方法（様式1）

(様式1) 2021.10.31改定

様式1 ソーシャル企業認証制度 申請シート

申請日： 西暦 年 月 日

1. 貴社の基本情報

フリガナ 企業名・屋号			
フリガナ 代表者肩書		フリガナ 代表者名	
郵便番号	〒	都道府県からご記入ください。	
所在地			
設立年月日	西暦 年 月 日	事業開始年月日	西暦 年 月 日
電話番号	— —		
メールアドレス			
URL (HP/ブログ等)			
直近期決算売上	千円	経常利益	千円
従業員 (正社員)		総従業員 (パート等含む)	
業種(大分類)		業種(中分類)	
他に取得している 認証等			

【企業の基本情報を記入】

- ・企業名/屋号
- ・代表者肩書
- ・代表者名
- ・所在地
- ・設立年月日
- ・電話番号
- ・メールアドレス
- ・URL (HP/ブログなど)
- ・直近期売上
- ・経常利益
- ・従業員数(正社員のみ、非正規含む全社員)
- ・業種(大分類・中分類)
- ・取得している認証等
- ・代表者が本業以外で関係している団体等
- ・他アワード等の実績

2. 貴社の理念等

企業理念及び事業において大切にしていること	
事業内容について 企業の歴史等も含めて	

【企業の理念等を記入】

- ・企業理念及び事業において大切にしていること
- ・事業内容について
(企業の歴史等も含めて)

※申請のお手伝いをさせて頂いたソーシャル企業認証アドバイザー

ソーシャル企業認証アドバイザー	支店	担当者
アドバイザー コメント	部	

- ・SCA(ソーシャル認証アドバイザー) を記入
- ・コメントは担当者が思うお客様のソーシャルなところを記載

大分類および中分類一覧表

大分類		中分類		大分類		中分類		大分類		中分類	
農業・林業	1	農業	電気・ガス・熱供給・水道業	33	電気業	不動産業、物品賃貸業	68	不動産取引業	不動産業、物品賃貸業	68	不動産取引業
	2	林業		34	ガス業		69	不動産賃貸業・管理業		69	不動産賃貸業・管理業
漁業	3	漁業（水産養殖業を除く）		35	熱供給業		70	物品賃貸業		70	物品賃貸業
	4	水産養殖業	情報通信業	36	水道業	学術研究、専門・技術サービス業	71	学術・開発研究機関	学術研究、専門・技術サービス業	71	学術・開発研究機関
鉱業、採石業、砂利採取業	5	鉱業、採石業、砂利採取業		37	通信業		72	専門サービス業（他に分類されないもの）		72	専門サービス業（他に分類されないもの）
	6	総合工事業		38	放送業		73	広告業		73	広告業
建設業	7	職別工事業（設備工事業を除く）		39	情報サービス業		74	技術サービス業（他に分類されないもの）		74	技術サービス業（他に分類されないもの）
	8	設備工事業		40	インターネット附随サービス業	宿泊業、飲食サービス業	75	宿泊業	宿泊業、飲食サービス業	75	宿泊業
製造業	9	食料品製造業	運輸業、郵便業	41	映像・音声・文字情報制作業		76	飲食店		76	飲食店
	10	飲料・たばこ・飼料製造業		42	鉄道業		77	持ち帰り・配達飲食サービス業		77	持ち帰り・配達飲食サービス業
	11	繊維工業		43	道路旅客運送業	生活関連サービス業、娯楽業	78	洗濯・理容・美容・浴場業	生活関連サービス業、娯楽業	78	洗濯・理容・美容・浴場業
	12	木材・木製品製造業（家具を除く）		44	道路貨物運送業		79	その他の生活関連サービス業		79	その他の生活関連サービス業
	13	家具・装備品製造業		45	水運業	教育、学習支援業	80	娯楽業	教育、学習支援業	80	娯楽業
	14	パルプ・紙・紙加工品製造業		46	航空運輸業		81	学校教育		81	学校教育
	15	印刷・同関連業		47	倉庫業	医療、福祉	82	その他の教育、学習支援業		82	その他の教育、学習支援業
	16	化学工業		48	運輸に附帯するサービス業		83	医療業	医療、福祉	83	医療業
	17	石油製品・石炭製品製造業		49	郵便業（信書便事業を含む）		84	保健衛生		84	保健衛生
	18	プラスチック製品製造業（別掲を除く）	卸売業、小売業	50	各種商品卸売業	複合サービス事業	85	社会保険・社会福祉・介護事業	複合サービス事業	85	社会保険・社会福祉・介護事業
	19	ゴム製品製造業		51	繊維・衣服等卸売業		86	郵便局		86	郵便局
	20	なめし革・同製品・毛皮製造業		52	飲食料品卸売業	サービス業 （他に分類されないもの）	87	協同組合（他に分類されないもの）	サービス業 （他に分類されないもの）	87	協同組合（他に分類されないもの）
	21	窯業・土石製品製造業		53	建築材料、鉱物・金属材料等卸売業		88	廃棄物処理業		88	廃棄物処理業
	22	鉄鋼業		54	機械器具卸売業		89	自動車整備業		89	自動車整備業
	23	非鉄金属製造業		55	その他の卸売業		90	機械等修理業		90	機械等修理業
	24	金属製品製造業		56	各種商品小売業		91	職業紹介・労働者派遣業		91	職業紹介・労働者派遣業
	25	はん用機械器具製造業		57	織物・衣服・身の回り品小売業		92	その他の事業サービス業		92	その他の事業サービス業
	26	生産用機械器具製造業		58	飲食料品小売業		93	政治・経済・文化団体		93	政治・経済・文化団体
	27	業務用機械器具製造業		59	機械器具小売業		94	宗教		94	宗教
	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業		60	その他の小売業		95	その他のサービス業		95	その他のサービス業
	29	電気機械器具製造業	金融業、保険業	61	無店舗小売業	公務（他に分類されるものを除く）	96	外国公務	公務（他に分類されるものを除く）	96	外国公務
	30	情報通信機械器具製造業		62	銀行業		97	国家公務		97	国家公務
	31	輸送用機械器具製造業		63	協同組織金融業	分類不能の産業	98	地方公務	分類不能の産業	98	地方公務
	32	その他の製造業		64	貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関		99	分類不能の産業		99	分類不能の産業
				65	金融商品取引業、商品先物取引業						
				66	補助的金融業等						
				67	保険業（保険媒介代理業、保険サービス業を含む）						

ソーシャル企業認証制度 申請シート

申請日： 西暦 年 月 日

記載例

1. 貴社の基本情報

フリガナ			
企業名・屋号	ワークライフバランス製造株式会社		
フリガナ	ケイオトリマリヤ	フリガナ	コシヨウ タロウ
代表者肩書	代表取締役	代表者名	認証 太郎
郵便番号	〒 612 - 29	都道府県からご記入ください。	
所在地	京都府伏見区深草西浦町1-1		
設立年月日	西暦 年 月 日	事業開始年月日	西暦 年 月 日
電話番号	- -		
メールアドレス			
URL (HP/ブログ等)			
直近期決算売上	500,000 千円	経常利益	20,000 千円
業種(大分類)	製造業	業種(中分類)	
従業員 (正社員のみ)	20	従業員 (パート非正規含む)	45
他に取得している 認証等	・●●認定 ものづくり企業 ・●●●商工会議所 ものづくり企業		

2. 貴社の理念等

企業理念及び事業 において大切に していること	小物や食料品などを入れる箱など「二次製品」を作る事業者として、エンドユーザーが商品として扱う「一次製品」のパッケージ、販売促進用のPOPや紙製の什器などの企画から設計、紙製品の量産まで対応しています。取引先事業者様が大切な商品を心をこめたパッケージで包みたいという気持ちにお応えしたく、創業以来「取引先様が商品にこめた心を見えるカタチにします」ということを心がけて社員一同社業に取り組んでいます。
事業内容について (企業の歴史等も 含めて)	ソン抜き(*2)を行っています。当社が企業理念を形にするための主力機械は、刀材メーカーと開発した刃物を使った木型です。トムソン型を使用した紙製品には、①箱（ギフト・果物、野菜の通函等）・②販売促進用什器（主に化粧品・家電・薬品向け）・③緩衝材（機械や陶器等の保護材）等がございます。紙製品や紙器は、商品を保護するだけでなく、購買意欲の刺激・高級感を持たせる効果を与える等、様々な可能性を秘めております。 *1:ベニヤ板に溝を掘り、溝の部分に曲げ等の加工を施した刃物を打ち込んだ型。 *2:ソンの抜き。

※申請のお手伝いをさせて頂いたソーシャル企業認証アドバイザー

ソーシャル企業認証アドバイザー	支店・部署	担当者
	支店 部	
アドバイザー コメント	ワークライフバランス製造株式会社様の雇用における取組は、地域の中小企業の中でも特徴的なものとなっております。また、職場の雰囲気も良く、外国人労働者の方々の日本語能力や関係性も良好です。社長様の雇用に対する想いを実現する取組について、社内に浸透していると感じております。	

【社会課題を記述するシート】

別紙の社会課題発見シートを参考にカテゴリを選択し、

- ・ 解決に取り組む社会課題
- ・ 具体的行動内容

を記述ください。

【記載ポイント】

- ・ 取り組む社会課題の数に制限はございません
- ・ 現在実施している行動内容とこれから実施する予定（計画）をそれぞれ分けて記入してください。

「現在実施している行動」「これから実施予定」両方の記載があると望ましいです。

- ・ お客様が自主的に記載いただくものの他、SCAからのサポートで気づかれた取り組みについても記載をお願い致します。
- ・ ご事業によりどのような地域課題の解決に至ることができるかなどの仮説を立てることにもご活用ください。

3.社会課題解決に向けた取組
貴社が取り組まれている解決しようとする社会課題・具体的行動内容をご記入ください。（件数制限はございません）
※参考資料として「社会課題発見シート」（HPからダウンロード可能）をご活用ください。
※実施欄には、既に実施されている行動であれば「●」、これから実施予定の行動であれば「○」を選択してください。

	カテゴリ	解決する社会課題	実施	具体的行動内容
1	①環境			
2	②地域・社会			
3	③働き方・雇用			
4	④伝統			
5	⑤多様性			
6	⑥教育			
7	⑦医療・福祉			
8	⑧健康			
9	⑨貧困			
10	※開示・説明責任			
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

【様式3への流れ】

様式2に記載いただいた内容の中から、より詳しく説明したい内容を様式3で記載ください。

記載例

(様式2) 2021.5.20改定
 企業名・屋号
 ワークライフバランス製造株式会社
 認証 太郎

3.社会課題解決に向けた取組

貴社が取り組まれている解決しようとする社会課題・具体的行動内容をご記入ください。(件数制限はございません)
 ※参考資料として「社会課題発見シート」(HPからダウンロード可能)をご活用ください。

※実施欄には、既に実施されている行動であれば「●」、これから実施予定の行動であれば「○」を選択してください。

カテゴリ	解決する社会課題	実施	具体的行動内容
1	①環境 ▼ CO2削減	● ▼	自然エネルギー比率の高い電力会社への切り替え
2	①環境 ▼ CO2削減	● ▼	配送ルートの見直しによる自動車排気ガスの削減
3	②地域・社会 ▼ 地域とのつながりの希薄化	● ▼	地元小中学校の社会科見学や職業体験の受け入れ
4	働き方・雇 ▼ ワークライフバランス	● ▼	従業員が子育て中でも働きやすいよう子連れでの出社や場合に応じてリモートワークができるような環境整備
5	働き方・雇 ▼ ワークライフバランス	● ▼	フレックスやパートタイム等柔軟な雇用形態で子育て中で仕事が見つかりにくい
6	働き方・雇 ▼ 外国人労働者の孤立化	● ▼	外国人従業員が会社や地域での孤立しないため地域と連携した交流機会の創出や日本語教室の実施
7	働き方・雇 ▼ 障がい者の雇用	● ▼	法定雇用率を上回る4名の障がい者の雇用
8	働き方・雇 ▼ 障がい者の雇用	● ▼	地域の福祉施設と協力したそれぞれの個性に合わせた労働環境づくり
9	▼	▼	
10	▼	▼	
11	▼	▼	
12	▼	▼	
13	▼	▼	
14	▼	▼	
15	▼	▼	
16	▼	▼	
17	▼	▼	
18	▼	▼	
19	▼	▼	
20	▼	▼	

申請シート記入方法（様式3）

様式3

①解決しようとしている社会課題のカテゴリー

- ・様式2で記述したものの中から、特に力を入れて取り組んでいるものや申請者が記載したい内容をチェックしてください

②解決しようとしている社会課題とそれに取り組むきっかけもしくは動機

- ・ストーリーの要として以下の記載に繋がる重要な項目です。
- ・課題の背景（〇〇人が影響を受けている、業界特有の事情等）、③に記載する行動に至ったプロセスや想いなど。

③世のため人のために取り組んでいる行動

- ・商品性やサービスそのものを説明するのみではなく、取り扱い商品やサービスを通じてどのように課題が解決されるのか
- ・取り組み内容が業界の標準と比べて優れているか
- ・取引先や行政、地域社会と連携しながら取り組んでいるか（協働性）

④その取組が地域社会や地域の人々に与える影響

- ・取り組みによって課題を抱える人々や顧客、取引先等に起こった変化（エピソード、可能であれば数値を交えて具体的に記入ください）
- ・事業（取組）により生じると想定されているポジティブなインパクトや、ネガティブインパクトの抑制についてなど
- ・③の取り組みから波及して起こった事業など

⑤上記、記載内容を含め、今後の具体的な取組計画をご記入ください

- ・課題解決のステップと想定している年次
- ・課題が解決に至ったと判断できる状況（解決時の自社の状況に置き換えていただいても構いません）
- ・数値目標（売上だけでなく、〇人、〇個など）

※記載内容の具体性や、事業や取組の動機を表すエピソードを記載いただくとわかりやすくなります。

※記載内容には経営におけるガバナンス、課題解決のための協働性なども把握できるような記載が望ましいです。

4. "世のため人のため"に実践していること

様式2でご記入いただいた取組の中から、特に力を入れて取り組んでいることについて、詳しく教えてください

① 解決しようとする社会課題のカテゴリーをチェックしてください。	
☐ 環境	☐ 地域/社会
☐ 働き方/雇用	☐ 伝統
☐ 教育	☒ 多様性
☐ 医療/福祉	☐ 健康
☐ 貧困	☐ 開示/説明責任
② 解決しようとしている社会課題と その課題解決に取り組むこととなったきっかけや、その課題を事業を通じて解決したいと決意された動機 残り 500 字	
社会課題と取り組みの背景	
③ ②で記載いただきました課題を解決するために取り組んでいる"世のため人のため"の行動（提供する製品・サービス・取組の記載の際に、それと課題解決のために効果的である理由の記載をお願い致します。） 残り 500 字	
解決のための具体的な取り組み	
④ ③の取り組みが地域社会や地域の人々に与えた影響（効果）の記載。また、その影響（効果）が客観的にわかるエピソードがあればお願いします。実施を計画されている行動については、想定された効果、及びその効果を測る方法の記載をお願い致します。 残り 500 字	
取り組みの具体的な効果	
⑤ 上記、課題解決のために実施される今後の具体的な取組計画を 残り 500 字 ※更新時に振り返って頂く予定です。	
今後の取り組み計画	

記載例

ソーシャル企業認証制度 申請シート

企業名・屋号
ワークライフバランス製造株式会社

認証 太郎

申請日： 西暦 年 月 日

4. "世のため人のため"に実践していること

様式2でご記入いただいた取組の中から、特に力を入れて取り組んでいることについて、詳しく教えてください。

① 解決しようとする社会課題のカテゴリーをチェックしてください。
環境 地域/社会 働き方/雇用 伝統 多様性 教育 医療/福祉 健康 貧困 開示/説明責任
② 解決しようとしている社会課題 と その課題解決に取り組むこととなったきっかけ、その課題を事業を通じて解決したいと決意された動機 弊社の取り組む社会課題はワークライフバランス、女性や外国人雇用についての取り組みです。取組を始めたきっかけは弊社女性従業員の妊娠、子育てを理由とした離職があったことです。働きたい人が十分に活躍できない職場環境は他の社員にとっても良い影響は与えないと思い、職場環境の改善、多様性を考え始めました。また、業界界にもまだまだ女性や、その他にも外国人の方、障がいを持つ方に働きやすい環境が整備されているというわけではないので弊社の取組が見本の一つになればと考えています。
③ ②の課題を解決するために取り組んでいる"世のため人のため"の行動 (提供する製品・サービス・取組を記載する際、それが課題解決のために効果的である 残り 175 字 理由を記載してください。) 女性の雇用に関しては主に子育て中働きやすいよう、育休産休の整備はもちろんとして場合により子連れでの出社やリモートワークが出来るよう社内運用を変更しました。また段階に応じてフレックスやパートタイム等時間の融通が効くような雇用形態も進めるようになっています。外国人従業員については、地域の方に先生になっていただき月に2回程度日本語教室を開催しております。またゲストスピーカーを招く回もあり、これについては一般の方にも開放し交流会のような形で実施しています。また障がい者雇用については現在法定雇用を超える4名の方に就業いただいています。業務については近隣福祉施設にご協力いただき、専門的知見もいただきながら個々人の個性に合わせた作業をお願いしています。
④ ③の取り組みが地域社会や地域の人々に与えた影響(効果)の記載。 その影響(効果)が客観的に分るエビデンスやエピソード等について記載してください。 残り 200 字 実施を計画されている行動については、想定されている効果、及びその効果を測る方法の記載をお願いします。 女性従業員についてはパートタイム雇用も含みますが2割から3割に増加しました。子育て支援の取組についても概ね好評で、いつもではありませんが子どもさんがいることで職場の雰囲気もしるさかくなっていると感じます。また外国人従業員は現在弊社で3名おりますが、皆少しずつ日本語も上達し地域の方とも挨拶を交わす様子が見られます。障がい者雇用については何より「働いているという」ことで目立ちが芽生え雰囲気も明るくなったと親御さんから喜びの声をいただきました。地域への影響としては、取組を行う中で多様な方々に弊社を知っていただけること、そのことが福祉施設との協力のような新しい繋がりづくりが出来ていると考えます。
⑤ 上記、課題解決のために実施される今後の具体的な取組計画をご記入ください。 残り 252 字 ※更新時に振り返って頂く予定です。 今後1年以内には製造工程の一部を地域の障がい者就労を実施しておられる事業所をお願いしようと、工賃等含めご相談させていただいています。外国人雇用の面では今後も継続的に雇用を進め、地域のコミュニティ形成に努めていきます。現在はコロナウイルスの影響で日本語教室はオンラインで実施していますが、収束後は以前のように対面で交流機会なども作ってまいります。また、その他従業員含め、地域の中での困りごとを見つけていき、小さなことででもできることを考え、地域になくてはならない企業でありたいと思っています。

【ポイント1】
社会課題発見シートを使って洗い出した課題の中から、会社として注力する社会課題、その社会課題の気づきへのきっかけや動機を記載。

【ポイント2】
②で設定した社会課題に対して対応する取組の具体的な内容、現状等を記載。具体的な数値や事例等を記載できるとより取組の状況がイメージしやすい。また技術等専門的な内容は「専門外の人からみて内容が把握できるか」を意識してください。

【ポイント3】
③の取組の結果・効果等を記載。どのように取組から生まれたものが地域や社会に良い影響を与えているか。主観的な内容、書き方になってしまうとソーシャル性が判断されづらいので、なるべく具体的な数値やエピソード等交えて記載してください。

【ポイント3】
②～④の取組を踏まえ、今後の計画や、またそれ以外でも"世のため人のため"の取組の予定があれば記載してください。目標であってもなるべく具体的に「〇年以内」等のスケジュール感がわかるような記載方法を意識してください。